

発刊によせて

学長 白幡 晶

城西大学は経済学部、経営学部、現代政策学部、理学部（化学科・数学科）、薬学部（薬学科・薬科学科・医療栄養学科）の5学部8学科を持つ総合大学であり、すべての学部学科で教職課程を設置しております。

本学は昭和40年の創立以来52年が経ちましたが、その間、数学、理科、公民、社会、商業等で数多くの教員を輩出し、埼玉県をはじめ我が国の教育界に多大な貢献を果たしてきました。

さて、近年の我が国の教育環境は社会の急速な変化や、初等中等教育における教員の大量退職とそれにとまなう大量採用による年齢不均衡からくる弊害、さらには教育課題の多様化や複雑化等々困難な問題を抱えており、教員の資質・能力の向上とそのための教員養成の改善が喫緊の課題となっています。

このような時代にあって、本学におきましては平成29年4月に教職課程の質の保証ならびに向上を目的とする教職課程センターを設立しました。教職課程センターが全学の教職課程を統括する組織となることで、教員をめざす学生が「教員としての資質・能力」や「実践的指導力」を向上させ、「人間性」を養うことができる体制がこれまで以上に整いました。教職課程の運営におきましても、課題であった教職専門科目と教科専門科目の有機的連携や、学校インターンシップなど学校や教育委員会等との連携協力体制の確立、教職課程を担当する教員の研究ならびに指導の支援のための各種研修会等の企画・実施などを目指しています。

このたび、教職課程センターでは、教職課程にかかわる教員の研究成果の公表を通じて学术交流の促進を図るべく、『城西大学教職課程センター紀要』を創刊することとなりました。

本紀要においては、学術的な研究論文だけでなく、教育実践報告など教育力の向上を目指した実践的研究が数多く含まれています。これらの研究成果に対しまして、ご関係の皆様から厳しい指導とご叱責を賜ることで、やがては本学の教職課程の充実と発展に大いに寄与する研究紀要に成長することを期待してやみません。